

モーリス・ベジャール・バレエ団

# BALLET

## 「バレエ・フォー・ライフ」

— 司祭館はいまだその魅力を失わず、庭の輝きも以前のまま

BÉJART  
BALLET  
LAUSANNE  
GIL ROMAN  
ARTISTIC DIRECTOR

クイーンの名曲がダンスで炸裂！  
ジョルジュ・ドン、フレディ・マーキュリー、  
夭逝した若者たちに捧ぐ感動のステージ。

# FOR LIFE

【振付】モーリス・ベジャール  
【音楽】クイーン、W.A.モーツァルト  
【衣裳】ジャンニ・ヴェルサーチ  
音楽は特別録音による音源を使用します。



© BBL - François Paolini

### Maurice Béjart

2020 **5/21** 日 18:30開演(17:45開場)  
[上演時間]約1時間45分(休憩なし)

日本特殊陶業市民会館フォレストホール

S席 ¥18,000 A席 ¥15,000 B席 ¥9,000 C席 ¥6,000 (税込)

※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。  
※開演時間に遅れるとご自分の席にお着きいただけません。  
また、長時間入場をお待ちいただく場合がありますので、時間に余裕をもってお越しください。  
※モーリス・ベジャール・バレエ団の方針により、配役は公演当日に会場で発表いたします。

主催: CHUKYU TV

公演に関する  
お問合せ

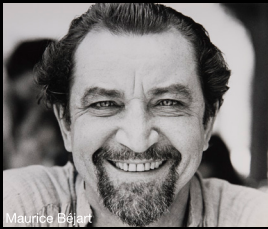
中京テレビ事業 ☎052-588-4477  
<https://cte.jp/>  
(平日10:00~17:00 土・日・祝休業)

プレイガイド [一般発売日] 2/21(金) 10:00~

中京テレビ事業 チケットセンター  
☎052-320-9933 <https://cte.jp/>  
(平日10:00~18:00 土・日・祝休業)

先行予約受付 ▶ 2/7(金) 10:00~ ※先行予定枚数に達し次第受付終了

- ◎ チケットぴあ [Pコード:500-064] : <https://t.pia.jp>  
0570-02-9999 (自動音声)  
セブン-イレブン店内マルチコピー機、ぴあ店頭
- ◎ ローソンチケット [Lコード:41404] : <https://l-tike.com/>  
0570-000-407 (オペレーター / 年中無休10:00~18:00)  
ローソン・ミニストップ店内Loppi
- ◎ e+ (イープラス) : [eplus.jp](https://eplus.jp) ファミリーマート店内ファミポート
- ◎ 愛知芸術文化センター-PG : 052-972-0430
- ◎ 栄プレチケ92 : 052-953-0777
- ◎ 名鉄ホールチケットセンター : 052-561-7755
- ◎ LINEチケット : <https://ticket.line.me>



Maurice Béjart  
© Marcel Imsand - Musée de l'Élysée, Lausanne

Maurice Béjart

# BALLET FOR LIFE



アカデミー賞4冠に輝いた映画「ボヘミアン・ラブソディ」が社会現象となり、いまなお根強い人気を証明したロックバンド、クイーン。現代バレエの巨匠、故モーリス・ベジャールがそのクイーンの音楽を使って、ロックとバレエを融合させた奇跡のステージが「バレエ・フォー・ライフ」です。

ベジャールは、クイーンの象徴的な存在だったフレディ・マーキュリーと、ベジャール作品でカリスマ的な存在感を放ったダンサーのジョルジュ・ドンという二人のアーティストが、同時期にともに45歳で夭逝したことに“照合”を感じ取り、彼らへのオマージュとしてこの作品を創作しました。衣裳を担当したのは、80～90年代にファッション界で鮮烈なイメージを放ったジャンニ・ヴェルサーチ。彼もまたフレディやドンと同世代で、本作の初演を待たずに凶弾に倒れた犠牲者でした。

全編にわたって響き渡るのはクイーンの名曲。美しく躍動感溢れる彼らの音楽によって、ダンサーたちが生を炸裂させるように踊るなか、フレディと思いき人物がトレードマークの「レオタード」の衣裳で登場します。ところどころ挿入されたモーツァルトの音楽の場面では、病气や死、天国のイメージがひそやかに展開し生の輝きと死の静寂が鮮やかに対比されます。クライマックスには一転して、“現代の犠牲者たちの追悼式”ともいうべき厳かな雰囲気を持ち、客席の興奮が絶頂に達して涙と感動の嵐が巻き起こるのです。

本作は1997年にパリで初演され、クイーンのメンバーたちがカーテンコールに登場し、この大胆なステージに支持を表明しました。以来、ヨーロッパ、アジア、南米、ロシアと、国境を越えてつねに熱狂を生んだステージが、日本に11年ぶりに還ってきます！



© BBL - Gregory Batardon



© BBL - Ilia Chikolnik

## QUEEN :

イツ・ア・ビューティフル・デイ / タイム / レット・ミー・リヴ  
ブライTON・ロック / ヘヴン・フォー・エヴリワン  
アイ・ワズ・ボーン・トゥ・ラヴ・ユー / カインド・オブ・マジック  
ゲット・ダウン・メイク・ラヴ / シーサイド・ランデヴー  
(預言者の唄) / テイク・マイ・ブレス・アウェイ / ラジオ・ガ・ガ  
ウインターズ・テイル / (ザ・グレート・プリテンダー)  
ミリオネア・ワルツ / ラヴ・オブ・マイ・ライフ ~ ブライTON・ロック  
ボヘミアン・ラブソディ / ブレイク・フリー / ショウ・マスト・ゴー・オン



## モーツァルト :

コジ・ファン・トゥッテ / エジプト王タモス / ピアノ協奏曲第21番  
フリーメーソンのための葬送音楽 K.477 / 協奏交響曲 変ホ長調 K.364



© BBL - Gregory Batardon



## Message from Brian May

この素晴らしい機会にもう一度、僕たちのファンと友人の皆さんに観ていただきたいと願っています。もっとも大胆なバレエのクリエイターであり、今なお惜しまれる偉大な友、故モーリス・ベジャールが、モーツァルトとクイーンの曲をめぐり創り上げた、信じられないほど独創的なバレエ作品を。 — ブライアン・メイ(クイーン ギタリスト)